

# 杉田ゼミ

# レジャー系

## 先生の紹介

**名前** 杉田 文章(スギタフミアキ)

### 職歴

中央大学法学部政治学科、筑波大学大学院修士課程体育研究科、多摩大学講師を経て現職。余暇マネジメントⅠ・ⅡとスポーツⅠ・Ⅱを担当。

ディズニーランドのことに詳しい。よく、違う大学から小学校までに講演している。

## 先生の性格

- ・ **知識豊富**(どの分野にも詳しいので話がよく合う。)
- ・ **優しい**(1回話したら、きっとわかります。)
- ・ **おもしろい・ジョーク好き**(いつもニコニコしている、怒った顔を見たことがない。)
- ・ **おしゃべり**(ゼミの時間の大半は、杉田先生のお話で終わるときがたくさんある(笑))
- ・ **やる時はやる**(メリハリがある。)
- ・ **謎が多い**(あまり自分の話をしない。)

## 具体的な勉強・活動内容(学外活動も含む)

- ・ ディベート討論会やトピック勉強会など、知識とパフォーマンスの幅を広げるための活動
- ・ 4年では、卒論がメインテーマとなります。杉田ゼミは、基本的に「自分のテーマを見つけて、それについてとことん突き詰め、卒論という形にまとめる」というのが3年間全体を通じての目標となるので、中途半端な卒論では単位を付与しません。80~120ページくらいの卒論を仕上げるといふ、おそらく多くの人が一生のうちでこのときだけとなるような執筆活動をするようになります。
- ・ 実地の体験 → 過去にやったことと言うと、
  - 東京ディズニーリゾート実地調査、
  - 総合格闘技の道場への視察(実際に着替えて寝技の訓練を受けた人もいた!)
  - パラグライダー講習の受講体験(結構みんな飛べました。)
  - ゴルフの体験ラウンドなどもやったこともあります。基本的にこのような活動は、自己負担、自由参加でやってきました。

## アピールポイント

- ・ よく、少人数のグループワークをやるので、みんな仲が良い。
- ・ よく、杉田先生の突っ込みが来るのでその問いに答えるために、じょじょに考える力や答える力がつく。
- ・ グループワークやプレゼンをやるので一連の進め方が身につく。
- ・ 時間が余ったときに、色々な話をしてくるので世の中の問題がみえる。
- ・ 他のゼミには珍しく、女性の人数が多い。(現2年 男6人女8人)

**スポーツやマーケティングや余暇やレジャーに興味あるなら来るべし!!**